



2022年12月16日

各位

会社名 **▲株式会社ミツウロコグループホールディングス**
代表者名 代表取締役社長グループCEO 田島晃平
(コード番号 8131 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役グループ CFO 児島和洋
(TEL 03 - 3275 - 6300)

2023年3月期通期連結業績予想の修正及び
連結子会社における特別損失の計上に関するお知らせ

2022年5月10日に公表いたしました2023年3月期(2022年4月1日～2023年3月31日)の通期連結業績予想の修正及び連結子会社における特別損失の計上について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	280,000	3,100	4,700	2,700	45円02銭
今回修正(B)	340,000	6,300	8,000	3,000	50円02銭
増減額(B)-(A)	60,000	3,200	3,300	300	—
増減率(%)	21.4	103.2	70.2	11.1	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	250,033	823	2,925	1,909	31円29銭

2. 修正の理由

当社グループにおける電力事業の調達電源は、発電事業者より相対契約で調達した電源、自社の再生電源、市場から調達した電源から構成されており、その中でも発電事業者より相対契約で調達した電

源が大部分を占めるため、電力不足による市場高騰の影響を最低限に留めることで、収益の改善に寄与し当初の業績予想を上回る見通しです。

一方、2023年3月期第3四半期連結会計期間において、連結子会社にて資産除去債務を認識したことに伴い、1,740百万円の特別損失を計上する見込みです。これにより、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表比11.1%の増加となる見込みです。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によりこれら予想数値とは異なる場合があります。

3. 特別損失の計上

連結子会社である株式会社の山大島風力発電所において、2020年9月に発生した大型台風9号、10号にて被災した風力発電機ブレード損傷事故について、これまで保安維持に努めて参りましたが、2023年3月期第3四半期連結会計期間において資産除去債務を認識するに至り、1,740百万円を特別損失に計上する見込みです。

以上